

令和5年度 キャリア教育全体計画

<p>めざす学校像</p> <p><b>保護者・地域から信頼され、生徒が誇りに思える学校</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○心身共に健康な体と思いやりの心を育み学力を伸ばす学校</li> <li>○教職員の資質の向上と組織の機能化を図る学校</li> <li>○地域に貢献できる開かれた学校</li> </ul>	<p>学校教育目標</p> <p><b>自分で考え、全力を出し尽くす生徒の育成</b></p>	<p>教育目標の基盤</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本国憲法</li> <li>・教育関係法令</li> <li>・学習指導要領</li> <li>・県教育委員会の重点施策・指導の重点</li> <li>・教育委員会の重点施策・指導の重点</li> </ul>
<p>めざす教師像</p> <p><b>教育的愛情と使命感に基づいて、専門性を発揮する教師</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○確かな授業力を身に付けた教師</li> <li>○生徒理解に基づいて、鍛え伸ばすことができる教師</li> <li>○研修に励み、組織的に職務遂行できる教師</li> </ul>	<p>めざす生徒像</p> <p><b>「知・徳・体」の基礎・基本を身に付け、創造的に考え、社会に通用する生徒を育成する。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「時を守り、場を清め、礼を正す」生徒</li> <li>○お互いが尊重・協力し感謝できる生徒</li> <li>○何事にも一所懸命に取り組み創造的に考える生徒</li> </ul>	<p>地域の願い</p> <p>地域を愛し、主体的・協働的に地域を活性化させる生徒の育成</p>
<p>地域の人材活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関係諸機関</li> <li>・地域の産業を推進する人など</li> </ul>		

<p>キャリア教育推進目標</p>
<p><b>自己を認識し、自分の人生を選択し、表現することができる力を育成する。</b></p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>①基礎・基本の定着の徹底を図る。(キャリアプランニング能力)</li> <li>②主体的で意欲的な学習態度を育成する。(キャリアプランニング能力, 課題対応能力)</li> <li>③地域との連携の中で、職業生活や社会生活について幅広く理解させる。(人間関係形成・社会形成能力, 自己理解・自己管理能力)</li> <li>④将来展望のある進路選択能力を育成する。(課題対応能力)</li> </ul>

各学年の指導目標		
第1学年	第2学年	第3学年
<p><b>進路への意識向上と自己理解を深める</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○基本的な生活習慣を身に付けさせる。</li> <li>○自分の意見を持ち、他者の意見にも耳を傾けさせ、コミュニケーションを通じて自己を認識する力を養う。</li> <li>○職業についての情報を集めると同時に働くことの目的や意義を理解させる。</li> </ul>	<p><b>進路情報の収集と適性を知る</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○自らの力で進路を切り拓こうとする態度を養う。</li> <li>○上級学校の情報を集めると同時に、学ぶことの意味や意義を理解させる。</li> <li>○進路に関する情報をもとに自己の能力や適性を踏まえた進路計画を立てる。</li> <li>○職場体験等の実践的・体験的活動を通して、職業の意義や生き方について考えさせる。</li> </ul>	<p><b>適切な進路を選択する</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○上級学校の体験入学やオープンスクールに参加し、それぞれの学校の環境や特色をつかもうとする態度を育成する。</li> <li>○個性や、希望する進路の情報から自分にふさわしい進路を選択させる。</li> <li>○自分の選択した進路において、自己実現に努める態度を育成する。</li> </ul>

本年度の重点目標	
○教科・領域との連携を図ったキャリア教育を行う。	○個々の生徒との教育相談の充実を図る。

	各教科	道徳	特別活動		総合的な学習の時間	その他の教育活動 保護者・地域との連携
			学級活動	生徒会活動 学校行事		
人間関係形成・社会形成能力	○分かる授業の創造、成就感の味わえる授業を工夫する。	○自分の言動が相手や他者に及ぼす影響を考慮することができ、お互いが高め合えるような人間関係を育てる。	○一人一人が存在感を持ち、安心して楽しく生活でき、お互いが育めるような学級づくりを工夫する。	○生徒会活動・学級活動に積極的に取り組む態度を養う。	○生徒の興味・関心に基づく課題、地域や学校の特色に応じた課題について、グループ学習等によって、自己の生き方を考察できる。	○適切な教育相談を通して、一人一人を生かすような指導や助言をする。 ○保護者・地域社会・小学校・高校などの関係諸機関との連携を図り、生徒を取り巻く教育環境を充実させる。
自己理解・自己管理能力	○将来の職業生活に必要な基本的知識・技能の習得を図る。	○より良い生き方について、様々な角度から考えさせ、価値観を鍛え、望ましい進路選択の態度を育てる。	○生き方学習や進路に関する情報を調査する方法が分かり、活用する。	○ボランティア活動などの自主的・自発的な活動を通して望ましい勤労観を育てる。	○社会の一員としての自覚を持ち、自分の果たす役割について考える。	
課題対応能力	○授業を大切に、目標を持って計画的に学習できるようにさせる。	○望ましい職業観勤労観を養うための指導を計画的に進め将来の勤労意欲を高める。	○学習の仕方、学習計画の立て方や、学び・教え・助け合う態度を育てる。	○生徒会活動などを通して、仕事の役割や意義を理解し、自分の生き方を考える。	○より良い集団活動のための役割分担やその方法等が分かる。	
キャリアプラン	○教科の中で、自己の能力や適性を知り、伸ばしていく能力を身に付けさせる。	○より良い生活や学習、進路や生き方等をめざして、自ら課題を見出し、取り組むことの大切さを理解する。	○3年間を見通した計画を立て、授業実践し、進路に対する関心を深め適切な進路選択ができるようにする。	○体育的行事や文化的行事などを通して主体性を発揮できるようにする。	○自然体験や社会体験など、問題解決的な学習を積極的に取り入れることにより主体的に問題を解決する資質や能力を育てる。	